

事務事業評価一覧(課別)

令和6年度

商工観光部商工観光施設課					(単位:千円)
事務事業名	計:	決算額	改善方向性		シートNo.
		755,707	コスト	成果	
2117 働く女性の家維持管理事業		16,705	→	↑	423-01
2118 働く女性の家講座開催事業		410	→	↑	423-02
2119 丸岡会館等管理運営事業		18,819	→	↑	231-01
2140 関平鉱泉販売・管理運営事業		484,962	→	↑	622-01
2292 市内各種観光施設維持管理総務事業		85,820	→	↑	133-01
2293 観光案内所管理運営事業		6,551	→	↑	133-02
2294 国分キャンプ海水浴場管理運営事業		14,293	→	↑	132-01
2296 台明寺溪谷公園管理運営事業		1,211	→	↑	132-02
2297 霧島高原国民休養地管理運営事業		1,520	→	↑	132-03
2298 乗馬施設管理運営事業		4,389	→	↑	132-04
2299 小浜海水浴場管理運営事業		2,875	→	↑	132-05
2300 道の駅管理運営事業		2,530	→	↑	133-03
2301 塩浸温泉龍馬公園管理運営事業		11,225	→	↑	132-06
2302 西郷公園管理運営事業		88,494	→	↑	132-07
2303 浜之市ふれあいセンター管理運営事業		4,053	→	↑	331-01
2545 日当山西郷どん村管理運営事業		11,850	→	↑	132-08

1. 基本情報								
事務事業名 2117 働く女性の家維持管理事業								
政策名 4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属 商工観光施設課						
施策名 2. 多様な学びを支援する社会教育の充実								
基本事業名 3. 多様な学びを支援する学習環境の充実		予 算 科 目		会計 01	一般会計			
基本事業の内容 (総合計画より)	①市民の多様化・高度化する学習ニーズへの対応や、市民が必要としている学習情報の提供に努めます。 ②機能が充実した図書館等の周知・広報による利用促進や、幅広い年代層・学習ニーズに対応した講座の充実に努めます。 ③社会教育施設の修繕等を通じ、市民が安全・安心に利用できる学習環境の整備に努めます。		算 款		05	労働費		
			項 目		01	労働諸費		
			目 目		01	働く女性の家事業費		
			事業期間					
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等			霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例
	①②③市民		①②③ニーズに応じて学ぶことができる		関連計画			特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
働く女性の家の適切な管理運営を行う。直接管理。 【設置目的】女性労働者及び勤労者家庭の女性の福祉の増進を図る。 (1)職業に関する相談及び指導(2)職業生活及び家庭生活に関する講習会等の開催(3)グループ活動、クラブ活動、スポーツ及びレクリエーション等余暇のための便宜の供与 (4)その他、女性労働者の福祉を増進するために必要な事業を実施 【施設の概要】会議室、相談室、研修室(和室・洋室)、軽運動室、調理実習室							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	学習やレクリエーション等に参加してもらう	施設の利用人数	人	8,985	9,500	9,512	10,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果		
事業費(千円)		79,452	16,705	14,810	【実績】 利用者数:9,512人 修繕8件:3,489,805円 業務委託6件:1,116,675円 備品購入3件:1,848,000円(エアコン) 働く女性の家運営委員会開催回数:3回 【成果】 ・各設備の修繕及び各業務委託等により、施設の適切な維持管理を行った。 ・令和5年度に引き続き、働く女性の家運営委員会を開催し、今後の運営方針及び利用普及等に関する協議を行い、施設の名称変更を含む運用の見直しを行った。(条例等改正:令和7年4月1日施行) ・令和7年度からの施設利用に当たって、令和7年3月から公共施設予約システムの運用を開始し、施設利用者の利便性向上を図った。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	62,500	0	0			
	その他	114	133	644			
	一般財源	16,838	16,572	14,166			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、利用者が安全に施設を利用できるよう適切な維持管理を行うとともに、施設の利用促進を図る。 また、施設の運用面の充実を図るために、指定管理者制度の導入を進める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名 2118 働く女性の家講座開催事業								
政策名		4. はぐみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		所属		商工観光施設課		
施策名		2. 多様な学びを支援する社会教育の充実						
基本事業名		3. 多様な学びを支援する学習環境の充実		予 算 科 目		01 一般会計		
基本事業の内容 (総合計画より)		①市民の多様化・高度化する学習ニーズへの対応や、市民が必要としている学習情報の提供に努めます。 ②機能が充実した図書館等の周知・広報による利用促進や、幅広い年代層・学習ニーズに対応した講座の充実に努めます。 ③社会教育施設の修繕等を通じ、市民が安全・安心に利用できる学習環境の整備に努めます。				05 労働費		
				01 労働諸費				
				01 働く女性の家事業費				
				事業期間		昭和62年度～		
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市働く女性の家の設置及び管理に関する条例
		①②③市民		①②③ニーズに応じて学ぶことができる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
家庭や職場に必要な知識・技術を取得できるよう、働く女性の家で各種講座を開催する。 【前期】5～9月 5講座 【後期】10～2月 5講座							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	職場や家庭生活に必要な知識・技術を取得してもらう	講座の参加人数	人	124	190	160	190
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		280	410	409	【実績】受講料:各講座2,000円 【前期】5月～8月実施 ・募集5講座(全講座開講) 受講者数:78人 講座内容:ヨガ、ストレッチ、手話、料理、ケア・コンデショニング 【後期】11月～2月実施 ・募集5講座(全講座開講) 受講者数:82人 講座内容:ヨガ、ストレッチ、手話、料理、己書入門 【成果】 ・働く世代など、幅広い年齢層の受講を促進するため、講座内容等の見直しを図った。 ・今後の施設の運営方針に基づき、後期講座から男性の受講を可とした。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	206	320	200	
一般財源		74	90	209	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、性別に関係なく、幅広い年齢層の受講促進のため、講座メニューの充実及び募集に当たっての周知を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2119 ー 丸岡会館等管理運営事業							
政策名		2. 暮らし(みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり)		所属		商工観光施設課	
施策名		3. 快適生活の基盤づくりの推進					
基本事業名		1. 良質な住環境の整備		予 算 科 目		01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)		①市営住宅等の長寿命化や土地区画整理事業による住環境の整備を進めるとともに、建築物の耐震化などの支援等を通じ、住環境の安全性向上に努めます。 ②利用者の視点に立った多様なニーズに対応した公園づくりを進め、緑地の充実を図るとともに、地域住民と連携した維持管理を推進します。		算 款		05	労働費
				項 目		01	労働諸費
				目 目		02	労働施設費
				事業期間		昭和59年度～	
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	
		①市民		①安心して住宅に住めるようになる		霧島市丸岡会館の設置及び管理に関する 条例等	
				関連計画		特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

丸岡会館の適切な管理運営を行う。
【設置目的】市民の社会連帯意識を高め、文化教養の向上を図り、併せて保養と福祉の増進に利用することによって豊かで明るい郷土をつくる。
【施設の概要】丸岡会館、レストラン(まるおか桜苑)
【指定管理者】きりしまPPP㈱(指定期間:令和4年4月～R9年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア 市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア 施設を利用してもらう	施設利用者数	人	25,515	38,000	21,376	26,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)	20,078	18,819	28,697	【実績】 利用者数: 21,376人(飲食関係: 20,381人、会議室: 995人) 指定管理料(当課分): 17,455,900円 ※原油価格変動等補填あり(建設施設管理課対応) 修繕1件: 440,000円(丸岡会館自動ドア修繕) 備品購入3件: 900,020円(レストラン厨房機器)
財源内訳	国庫支出金	0	0	【成果】 ・設備の老朽化に伴う修繕及び厨房機器の更新により、利用者に提供するサービスの維持に努めた。 ・コロナ禍以降、公園全体の利用者数は減少傾向にあるが、物価高騰の中にあっても、仕入れを工夫しながらレストランの提供価格を据え置き、また、新たなメニュー開発にも取り組みながら、利用者に対するサービスの向上に努めるなど、指定管理者による適切な管理運営がなされた。
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
一般財源	20,078	18,819	28,697	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充
② コスト(予算)の方向性	→ 維持

今後も利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、現在進められている公園整備により、利用者数の増加も期待できることから、特にレストランについては、家族連れ等に喜ばれるメニューの提供など、引き続き、指定管理者と連携しながら、施設の利用促進を図っていく。

1. 基本情報							
事務事業名	2140 ー 関平鉱泉販売・管理運営事業						
政策名	6. しんらい(信頼される行政経営によるまちづくり)			所属	商工観光施設課		
施策名	2. 持続可能な行財政運営の推進						
基本事業名	2. 歳入に見合った予算編成と適正な予算執行			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①市税等の安定的な確保や定期的な使用料・手数料の検証による受益者負担の適正化、公有財産の活用やふるさと納税、公共施設におけるネーミングライツの導入等により、積極的な財源確保に努めます。 ②市債残高の縮減による公債費削減や経費全般にわたる見直しに取り組み、限られた財源で社会情勢等を踏まえた事業の選択と集中を行い、収支不足額の抑制を図ります。			算	款	02	総務費
				科	項	01	総務管理費
				目	目	17	関平温泉施設費
				事業期間		昭和51年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市営関平温泉・霧島市営関平鉱泉販売所の設置及び管理に関する条例等	
	①②霧島市		①②健全な財政運営が維持される		関連計画	特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
関平鉱泉水の安心・安全な製造販売に加え、霧島市営関平鉱泉所及び霧島市営関平温泉の適切な管理運営を行う。							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民、顧客	市人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ	市民	市人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	商品を多くの方に購入してもらう	関平鉱泉の売上高	千円	427,675	450,000	433,897	450,000
イ	施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	45,998	46,000	47,020	48,000
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		487,642	484,963	573,090	【実績】 関平鉱泉水使用料 433,897,279円 関平温泉使用料 7,329,380円 利子 98,525円 雑入(入浴用品、宅配料、国民休養地分湯料ほか)72,328,419円 合計 513,653,603円 【成果】 関平鉱泉水の売上については、本年度も昨年同様に好調を維持し、6年連続で対前年度の売上額を上回り、同鉱泉水単独の売上だけで4億3千万円を超えた。要因としては県内小売店での売上増加に加え、隣県や福岡地区、首都圏を中心にメディアセールスやイベント等に参加し、販売促進強化を図ったことが、ふるさと納税等の購入に繋がったと思われる。 関平温泉については同鉱泉水の発注増に伴う湯量確保のため、入浴時間を制限したことにより、入浴者数は前年度と比較し、2,881人減少の8,177人の入浴者数で売上額についても昨年度より約2割減の7,329,380円となった。 令和6年度の純利益:33,405,924円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	487,642	484,963	573,090	
	一般財源	0	0	0	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	関平鉱泉水については、期間限定ボトル「市制施行20周年記念ボトル」の販売促進を図るとともに、事業者等への積極的な営業活動を展開する。 関平温泉については、プレミアム温泉としての付加価値を高めた運営に努める。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2292 ー 市内各種観光施設維持管理総務事業							
政策名		1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)		所属		商工観光施設課	
施策名		3. 地域特性を生かした観光の推進					
基本事業名		3. 利便性の高い観光地づくりの推進		予 算 科 目		01	一般会計
基本事業の内容 (総計画より)		①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。				07	商工費
						01	商工費
						05	施設管理費
				事業期間			
基本事業の対象・意図		対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	
		①②国内外からの観光客		①②快適に観光できる		関連計画	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

市内各種観光施設の適切な管理運営を行う。
【観光客等利用施設:32施設】
国分地区(3):国分キャンプ海水浴場 外2施設、溝辺地区(1):西郷公園
横川地区(3):大隅横川駅 外2施設、牧園地区(11):霧島高原国民休養地 外10施設
霧島地区(5):神話の里公園 外4施設、隼人地区(7):日当山西郷どん村 外6施設
福山地区(2):惣陣が丘展望所 外1施設

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を利用してもらう	施設数	箇所	32	32	32	31
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		34,402	85,821	45,357	【実績】 修繕30件:42,364,345円 業務委託28件:19,020,953円 霧島温泉市場屋根防水改修工事:21,120,000円 【成果】 ・市内各所計30件の修繕及び霧島温泉市場の屋根防水改修工事を実施したことにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供できた。 ・市内各種観光施設の維持管理等について、計28件の業務を委託し、委託事業者と連携して適切な施設管理を行った。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	147	147	147	
	地方債	0	0	0	
	その他	589	22,861	23,848	
一般財源		33,666	62,813	21,362	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、委託事業者と連携しながら利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。 施設の老朽化等に伴う修繕など計画的な設備の更新に努めるとともに、緊急的な修繕についても適宜、適切な対応を行う。 県からの委託を受けて管理していた福山地区における九州自然歩道については、令和7年度から県の直轄管理となる。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報								
事務事業名	2293 ― 観光案内所管理運営事業							
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属		商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名	3. 利便性の高い観光地づくりの推進			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。			算	款	07	商工費	
				科	項	01	商工費	
				目	目	05	施設管理費	
				事業期間		平成17年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市観光案内所施設の設置及び管理に関する条例	
	①②国内外からの観光客		①②快適に観光できる				霧島市観光総合戦略	
					関連計画			

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

霧島市観光案内所(霧島神宮大鳥居横)の適切な管理運営を行う。
【設置目的】観光客等に総合的案内、観光地の紹介、宣伝誘致を図り、観光客の便益に供するとともに市民の利便性に資する。
【施設の概要】観光案内所、足湯、トイレ、駐車場
【指定管理者】(公社)霧島市観光協会(指定期間: 令和4年4月～令和9年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	利用者が快適に観光できる	観光案内人数	人	27,306	32,000	26,317	32,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		6,550	6,551	6,994	【実績】 利用者数: 26,317人 指定管理料: 6,527,400円 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・コロナ禍に入り、減少していた利用者数は、回復傾向にあり、かねてから霧島市全体の観光に関する情報等を把握しながら、観光客に対して適切な案内がなされた。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	6,500	6,900	
一般財源		6,550	51	94	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、来訪者に対する観光案内など、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報									
事務事業名		2294 ー 国分キャンプ海水浴場管理運営事業							
政策名		1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属		商工観光施設課		
施策名		3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名		2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計	
基本事業の内容 (総合計画より)	①JRR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費		
				科	項	01	商工費		
				目	目	05	施設管理費		
				事業期間		昭和57年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市国分キャンプ海水浴場の施設の設置及び管理に関する条例		
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画		霧島市観光総合戦略		
2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>									
国分キャンプ海水浴場の適切な管理運営を行う。 【施設の概要】 ・管理事務所兼倉庫、バンガロー(6棟)、トイレシャワー棟(東側、中央、西側:計3棟)、監視棟、売店棟、炊事棟(A・B:計2棟)、休憩棟(4棟)、キャンプエリア 【指定管理者】 (一財) 霧島市施設管理公社指定期間: 令和3年4月～令和8年3月									
対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)	
ア	観光客	施設利用者数		人	37,237	72,000	25,856	37,000	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)	
ア	施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合		%	6	71	18	25	
イ					0	0	0	0	
ウ					0	0	0	0	
3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果				
事業費(千円)		12,813	14,293	13,012	【実績】 利用者数: 25,856人 指定管理料(当課分): 11,765,098円 ※原油価格変動等補填あり(スポーツ・文化振興課対応) 休憩棟修繕: 2,497,800円(1・4号棟)				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 ・小浜海水浴場と併せて、海水浴場・キャンプエリア・コテージ等各施設の管理及び水難救助業務を含む利用者の監視など、適切な管理運営を行った。 ・老朽化が進んでいる休憩棟の補修を行い、利用者の安全を確保した。 ・キャンプサイト利用は減少傾向、バンガローの宿泊利用は増加している。コロナ過以降全体的な利用者は、減少傾向ではあるが、利用者アンケートにおいて、料金設定やスタッフの対応についての満足度は高く、施設に対する総合的な印象の割合は向上している。				
	県支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他	11,700	11,700	12,900					
	一般財源	1,113	2,593	112					
5. 振返り<SEE (check)>									
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか				結びついている			
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か				市が実施することは妥当である			
	③	廃止・休止の影響はあるか				影響がある			
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか				向上する余地はある			
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか				***			
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか				***			
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか				***			
6. 評価結果<(Action-PLAN)>									
(1) 今後の事務事業の方向性				(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)					
① 事業(成果)の方向性		↑ 拡充	・引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に施設を利用し、満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、自主事業の充実と併せて、施設の利用促進を図る。 ・老朽化が進んでいる施設については、計画的な修繕を進める。						
② コスト(予算)の方向性		→ 維持							

1. 基本情報							
事務事業名	2296 ー 台明寺溪谷公園管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属		商工観光施設課	
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間		平成4年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市台明寺溪谷公園の設置及び管理に関する条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画		霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
台明寺溪谷公園の適切な管理運営を行う。 【設置目的】住民のレクリエーションと健康増進を図るため。 【施設の概要】駐車場、東屋、橋、トイレ 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社(指定期間:令和3年4月～令和8年3月)							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	市民	人口	人	122,442	123,101	121,379	122,830
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を快適に利用できる	施設の不具合箇所数	箇所	3	0	1	0
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		1,211	1,211	1,525	【実績】 指定管理料(当課分):1,206,172円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 指定管理者による適切な維持管理がなされた。
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,200	1,200	1,500	
	一般財源	11	11	25	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に公園を利用できるよう適切な維持管理を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2297 ー 霧島高原国民休養地管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間	昭和48年度～		
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例	
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
霧島高原国民休養地の適切な管理運営を行う。 【設置目的】各種の野外レクリエーション施設を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって国民の福祉の向上及び健康の増進に寄与するため。 【施設の概要】管理休憩棟(1棟)、入浴施設(1棟)、コテージ(10棟)、炊事棟(3棟)、トイレ(3棟)、テニスコート、キャンプエリア 【指定管理者】福地産業㈱(指定期間:令和2年4月～令和7年3月)							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	施設利用者数	人	45,288	46,000	41,282	46,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	23	43	36	43
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		1,718	1,520	1,016	【実績】 利用者数: 41,282人 指定管理料(当課分): 843,700円(内原油価格変動等補填 500,000円, 修繕料補填250,000円) 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・利用者アンケートにおいて、料金設定や施設運営等についての満足度は高く、施設の総合的な印象の割合は向上している。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	21	22	
一般財源		1,718	1,499	994	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	令和7年度からの指定管理期間について、施設の機能向上を図り、魅力を向上させるために、資本投資がしやすい10年に設定したことを踏まえ、引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、自主事業の充実と併せて、施設の利用促進を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2298 乗馬施設管理運営事業							
政策名 1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属 商工観光施設課			
施策名 3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名 2. 観光素材の創出と活用				予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JＲ肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間 昭和47年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
乗馬施設の適切な管理運営を行う。 【設置目的】各種の野外レクリエーション施設(乗馬施設)を総合的に整備し余暇の健全な利用を図り、もって国民の福祉の向上及び健康の増進に寄与するため。 【施設の概要】クラブハウス、厩舎(覆馬場)、屋外馬場 【指定管理者】霧島愛馬会(指定期間:令和2年4月～令和7年3月)							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	施設利用者数	人	2,852	3,500	2,488	3,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	15	60	23	30
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		4,386	4,390	13,892	【実績】 利用者数:2,488人 指定管理料:4,288,600円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・利用者数については、コロナ禍以降、減少傾向にあるが、利用者アンケートにおいて、スタッフの対応は評価されており、施設に対する総合的な印象の割合は向上している。
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	4,300	4,200	13,700	
	一般財源	86	190	192	

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	施設の老朽化や大雨、強風等により、設備の不具合も多くなっているが、樹木の管理も含めて、利用者が満足できる施設となるよう指定管理者と連携しながら適切な管理運営を行うとともに、自主事業の充実と併せて、施設の利用促進を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2299 ー 小浜海水浴場管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属		商工観光施設課	
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間		平成17年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市小浜海水浴場休憩所の設置及び管理に関する条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画		霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
小浜海水浴場の適切な管理運営を行う。 【設置目的】一般住民の福祉の増進に寄与するため 【施設の概要】休憩所(シャワー室)、トイレ 【指定管理者】(一財)霧島市施設管理公社(指定期間:令和3年4月～令和8年3月)							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	3,765	7,000	2,843	4,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果		
事業費(千円)		2,875	2,876	3,217	【実績】 利用者数:2,843人 指定管理料(当課分):2,870,874円 【成果】 ・国分キャンプ海水浴場と併せて、指定管理者と連携を図りながら、海水浴場等の管理、水難救助業務を含む利用者の監視など、適切な運営管理を行った。 ・砂浜の除石作業や定期的なトイレ清掃等を行い、利用者に快適な利用環境を提供することができた。		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0			
	県支出金	0	0	0			
	地方債	0	0	0			
	その他	2,800	2,800	3,200			
	一般財源	75	76	17			

5. 振り返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1)今後の事務事業の方向性		(2)令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に海水浴場を利用できるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2300 道の駅管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属		商工観光施設課	
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	3. 利便性の高い観光地づくりの推進			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①施設などのユニバーサルデザイン化や多言語表記による案内板の設置、Wi-Fi環境の整備を促進します。 ②個人旅行の増加など旅行形態の変化に対応するため、主要な交通結節点である空港や駅からの二次アクセスの確保を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		「道の駅」登録・案内要綱
	①②国内外からの観光客		①②快適に観光できる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

道の駅「霧島」の適切な管理運営を行う。
【施設の概要】ほっと霧島館(レストラン・特産品販売所)、屋外トイレ、駐車場
【委託先】霧島神話の里公園㈱(委託期間: 令和5年4月～令和6年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	道の駅利用者数	人	477,135	450,000	545,015	600,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)	2,530	2,530	2,530	【実績】 利用者数: 545,015人 管理業務委託料: 2,530,000円
財源内訳	国庫支出金	0	0	【成果】 ・道の駅の来訪者に地域の情報や快適な利用環境を提供できた。
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	2,500	2,500	
	一般財源	30	30	

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	引き続き、来訪者に対する道路情報や地域の観光情報の提供など、委託業者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	

1. 基本情報							
事務事業名	2301 ― 塩浸温泉龍馬公園管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーリズムの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間		平成22年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市塩浸温泉龍馬公園の設置及び管理に関する条例	
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	霧島市観光総合戦略	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

塩浸温泉龍馬公園の適切な管理運営を行う。
【設置目的】自然環境及び歴史的風土を活かした公園施設を効率的に活用することにより、観光及び産業の振興並びに地域活性化を図るため。
【施設の概要】公園、資料館、温泉施設、足湯、記念碑、トイレ、橋梁、駐車場
【指定管理者】福地産業㈱(指定期間: 令和2年4月～令和7年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	施設利用者数	人	18,028	24,000	14,943	18,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	12	27	22	27
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		11,004	11,225	14,316	【実績】 利用者数: 14,943人 指定管理料: 11,209,000円(内温泉給湯設備の不具合に伴う減収補填220,000円) 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・11月以降、温泉給湯設備の不具合が発生し、カランの使用ができない状況となったが、入浴料金の割引を実施した上で、温泉利用の呼びかけを行うなど、観光客等に対するサービスの維持に努めた。 ・利用者アンケートにおいて、施設運営及び設備の満足度は高く、施設に対する総合的な印象の割合は向上している。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	10,900	10,900	14,300	
一般財源		104	325	16	

5. 振返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営を行うとともに、自主事業の充実と併せて、施設の利用促進を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名 2302 西郷公園管理運営事業							
政策名 1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)				所属 商工観光施設課			
施策名 3. 地域特性を生かした観光の推進							
基本事業名 2. 観光素材の創出と活用				予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JRR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間 平成2年度～			
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等	霧島市西郷公園の設置及び管理に関する条例	
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画	特になし	

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

西郷公園の適切な管理運営を行う。
【設置目的】「現代を見つめる西郷隆盛像」と西郷隆盛の「敬天愛人」の思想を活かし、教育文化の振興と地域経済の活性化に資するため。
【施設の概要】西郷隆盛像、物産館棟(観光案内所)
【委託先】(公社)霧島市観光協会(委託期間:令和5年4月～令和6年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア 観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)	成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア 施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	26,131	14,000	9,664	26,000
イ			0	0	0	0
ウ			0	0	0	0

3. 事業費推移	R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)	10,653	88,494	8,054	【実績】 利用者数:9,664人 業務委託7件:3,522,453円 西郷公園整備工事:22,377,000円 【繰越】西郷公園物産館消防設備改修工事:4,691,500円 【繰越】西郷公園回廊等撤去工事:54,234,400円
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	11,416	0
	地方債	0	0	0
	その他	1,412	38,851	295
一般財源	9,241	38,227	7,759	【成果】 ・各業務委託により、施設の適切な維持管理を行った。 ・工事に伴う施設の休館により、利用者数は減少したが、令和5年度から進めてきた回廊等撤去及び園内整備等に係る一連の工事が終了した。 ・園内整備工事期間における12月1日以降は、観光案内所の利用及び西郷像の観覧を可とし、観光客等に対するサービスの向上を図った。

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	引き続き、観光案内所(霧島市観光協会)と連携し、適切な管理運営を行うとともに、利用者が満足できる施設となるよう今後のあり方について検討を進めながら、同公園の利用促進を図る。
② コスト(予算)の方向性	

1. 基本情報							
事務事業名	2303 ー 浜之市ふれあいセンター管理運営事業						
政策名	3. やさしさ(誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり)			所属		商工観光施設課	
施策名	3. 高齢者が地域で自分らしく暮らし続けられる環境の充実						
基本事業名	1. 介護予防の推進と高齢者の生きがいづくりの充実			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①住民主体の通いの場である「地域のひろば」を拡大・充実させることで、互いに支え合う介護予防や生きがいづくりを推進します。 ②理学療法士・作業療法士などの専門職や、社会福祉協議会などの関係機関との連携を強化することで、介護予防や自立支援の体制を充実します。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間		平成14年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市浜之市ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例
	①高齢者・地域住民 ②介護を必要とする人		①介護予防活動に参加してもらう ②必要な支援が受けられる		関連計画		特になし

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>							
浜之市ふれあいセンターの適切な管理運営を行う。 【設置目的】林業の振興と地域住民に対する森林整備の必要性や地域材利用の意義についての普及活動の推進、市民福祉、健康増進及び地元産業育成を図る。 【施設の概要】温泉棟、研修室、料理実習室、特産品販売所、足湯 【指定管理者】大成ビルサービス㈱(指定期間: 令和3年4月～令和8年3月)							

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	施設利用者	施設利用者数	人	40,962	40,000	51,995	52,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を快適に利用できる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「期待した以上によかった」等の割合	%	20	22	52	60
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果
事業費(千円)		4,388	4,053	6,342	【実績】 利用者数: 51,995人 指定管理料: 3,951,400円(内原油価格変動等補填900,000円、修繕料補填120,000円) 【成果】 ・指定管理者による適切な管理運営がなされた。 ・コロナ禍に入り、減少傾向にあった利用者数は、以前の利用状況まで回復しており、また、利用者アンケートにおいて、施設運営及び設備の満足度は高く、施設に対する総合的な印象の割合も向上している。
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	2,900	2,900	6,200	
一般財源		1,488	1,153	142	

5. 振返り<SEE (check)>			
妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか? 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>		
(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう適切な管理運営を行う。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	

1. 基本情報							
事務事業名	2545 ー 日当山西郷どん村管理運営事業						
政策名	1. にぎわい(産業の活力あふれ、交流と賑わいが生まれるまちづくり)			所属	商工観光施設課		
施策名	3. 地域特性を生かした観光の推進						
基本事業名	2. 観光素材の創出と活用			予	会計	01	一般会計
基本事業の内容 (総合計画より)	①JR肥薩線沿線周辺の整備や、ジオパークサイト等の地域資源を活用したガイドツアーの推進など、観光素材の魅力を引き出し、高める取組を推進します。 ②周遊観光の促進を図るため、観光ニーズに対応した広域観光ルートの開発や観光素材の活用を推進します。 ③多様化・複雑化する観光ニーズに対応した、「霧島ならではの」観光素材の創出を図ります。			算	款	07	商工費
				科	項	01	商工費
				目	目	05	施設管理費
				事業期間		平成31年度～	
基本事業の対象・意図	対象(誰・何を)		意図(どうしたいか)		根拠法令 条例等		霧島市日当山西郷どん村の設置及び管理に関する条例
	①②自然や歴史・文化、温泉、食などの多種多様な観光素材 ③観光ニーズに対応した広域ルート		①②生かされる ①②創出される ③開発される		関連計画		霧島市観光総合戦略

2. 事務事業の事業概要・目的・指標<Do>

日当山西郷どん村の適切な管理運営を行う。
【設置目的】歴史的風土や魅力ある温泉文化を活かすことにより、観光その他の産業を振興し、もって地域活性化を図る。
【施設の概要】西郷どんの宿、かまど棟、物産館、トイレ、駐車場
【西郷どんの宿管理委託先】(公社)霧島市シルバー人材センター(委託期間: 令和5年4月～令和6年3月)
【物産館管理運営事業者】榊無垢(許可期間: 令和4年4月～令和7年3月)

対象(誰に、何を対象にしているのか)		対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位	R5(実績)	R6(見込)	R6(実績)	R7(見込)
ア	観光客	観光客数(宿泊+日帰り)	人	6,632,211	7,490,000	6,371,846	7,490,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0
意図(対象をどうしたいのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位	R5(実績)	R6(目標)	R6(実績)	R7(目標)
ア	施設を多くの方に利用してもらう	施設利用者数	人	24,356	35,000	26,669	30,000
イ				0	0	0	0
ウ				0	0	0	0

3. 事業費推移		R5(決算)	R6(決算)	R7(予算)	4. 令和6年度の実績・成果	
事業費(千円)		10,869	11,850	12,374	【実績】 利用者数: 26,669人 業務委託7件: 6,851,080円 【成果】 ・西郷どんの宿等の管理については、シルバー人材センターに委託し、適切になされた。 ・機械警備及び庭園管理業務等についても各委託先により適切に行われた。	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		
	県支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他	2,493	3,025	3,012		
	一般財源	8,376	8,825	9,362		

5. 振り返り<SEE (check)>

妥当性	①	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついているか	結びついている
	②	この事業を市が行う必要があるか？ 税金を投入して達成する目的か	市が実施することは妥当である
	③	廃止・休止の影響はあるか	影響がある
有効性	④	成果が向上する余地(可能性)はあるか	向上する余地はある
効率性	⑤	事務事業の手段を工夫することで、事業費を削減できないか 補助金など、交付先に働きかけて市の負担を削減できないか	***
	⑥	事務事業のやり方(DX・外部委託等)を工夫することで、業務時間を削減できないか	***
公平性	⑦	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか また、受益者負担の公平性が確保されているか	***

6. 評価結果<(Action-PLAN)>

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 令和7年度以降の改革改善内容(取り組むべき課題)
① 事業(成果)の方向性	↑ 拡充	引き続き、西郷どんの宿の管理委託先や物産館の運営事業者と連携を図り、利用者が満足できる施設となるよう適切な管理運営に努めるとともに、観光PR課等と連携しながら西郷どん村の情報発信を行い、観光誘客及び周辺地域の活性化を図る。
② コスト(予算)の方向性	→ 維持	